

資料No. 1

## 加東市健康増進計画進捗状況

[ 目 次 ]

	(頁)
— 保健事業の方針 —	1
— 分野別計画 —	
1 生活習慣病予防等の健康づくり……………	2～4
2 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり……………	5～8
3 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善……………	9～14
4 健康危機における健康確保対策……………	15
5 地域医療の確保……………	16

## 保健事業の方針

加東市健康増進計画（第3期）「かとう 健康・笑顔・まちプラン」（令和2年度～令和6年度）は、よりよい生活習慣の実践と健康づくりに取り組みやすい社会環境の整備を通じて、市民一人ひとりの生涯を通じた主体的な健康づくりを推進し、全ての市民がいきいきと笑顔が広がるまちづくりを目指すための計画です。

この計画に基づき、関係機関との協働連携により、市民の主体的な健康づくりを支援します。

### ■計画（保健事業）の目的

子どもから高齢の方まで、ともに支え合いながら、希望や生きがいを持ち、健やかで心豊かに暮らせるまちの実現を目指します。

### ■施策方針

- 一人ひとりが主役、笑顔ですすめる健康づくり
- 愛情たっぷり、こころつながる健康づくり
- 健康でしあわせに暮らせる地域づくり

### ■キャッチフレーズ

健康づくりで笑顔を広めよう！ こころもからだも元気なまち かとう

### ■健康づくりの施策体系図



# 第1章 生活習慣病予防等の健康づくり

## 1. 生活習慣病予防の推進

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	まちぐるみ総合健診を、9月～11月に18日間実施した。 新型コロナワクチン接種体制整備を最優先に進めるため、加東サンサンチャレンジ、元気応援塾、ヘルスアップ教室は中止した。コロナ禍における新たな健康課題に視点を置き、健診や相談事業を通じて、家庭内で取り組める運動や体重コントロールなどの自己管理等の啓発を行った。
R4 課題・今後の方向性等	新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えにより、まちぐるみ総合健診の受診数は減少している。受診日希望制、日時指定制など導入し、受診しやすい環境づくりに努めるとともに、受診の必要性についての啓発を継続する。また、受診率向上に向け、5～6月実施のまちぐるみ総合健診で受診機会を逃した方に対し、追加の健診実施を検討する。 令和4年度は、加東サンサンチャレンジを再開し、体重測定やグラフ化など、健康チェックの習慣化を促すとともに、健診や相談事業を通じて運動や体重コントロールなど自己管理等の啓発を行う。

### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率		
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値			
ほぼ毎日体重測定をしている人の割合	%	男性	↑	15.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19.0	
		女性	↑	32.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36.0	
成人肥満者(BMI25以上)の割合の減少	%	男性	↓	29.7	29.3	100.7%	28.9	91.5%	28.5	84.8%	28.0	0.0%	27.5	0.0%	27.0
		女性	↓	17.1	16.8	97.7%	16.5	92.2%	16.2	91.5%	15.8	0.0%	15.4	0.0%	15.0
メタボリックシンドロームを認知している人の割合	%	男性	↑	81.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90.0
		女性	↑	81.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90.0
特定健診受診率	%		↑	39.4	40.3	104.0%	41.2	87.9%	42.1	0.0%	43.1	0.0%	44.0	0.0%	45.0
特定保健指導実施率	%		↑	54.5	56.2	95.2%	57.9	61.8%	59.6	0.0%	61.4	0.0%	63.2	0.0%	65.0
		53.5			★★	35.8	★	—	—	—	—				

(※令和3年度特定健診法定報告は未公開)

## 第1章 生活習慣病予防等の健康づくり

### 2. がんの早期発見と予防施策の推進

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	まちぐるみ総合健診を、9月～11月に18日間実施。女性のがん検診を実施し、がん検診受診促進に努めた。また、前立腺がん検診では、50～70歳の5歳刻みの節目年齢の男性を対象に検診費用を無料とし、受診しやすい体制づくりを図った。
R4 課題・今後の方向性等	新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えにより、受診数は減少している。受診日希望制や日時指定制など受診しやすい環境づくりに努めるとともに、受診の必要性についての啓発を継続する。また、受診率向上に向け、5～6月実施のまちぐるみ総合健診で受診機会を逃した方に対し、追加のがん検診実施を検討する。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率		
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値			
がん検診受診率(胃がん)	%	男性	↑	15.7	16.0	96.9%	16.3	60.7%	16.6	0.0%	16.9	0.0%	17.2	0.0%	17.5
					15.5	★★	9.9	★	—	—	—	—	—	—	
	%	女性	↑	7.7	7.9	91.1%	7.9	64.6%	8.1	0.0%	8.4	0.0%	8.7	0.0%	9.0
					7.2	★★	5.1	★	—	—	—	—	—	—	
がん検診受診率(肺がん)	%	男性	↑	31.0	31.5	98.1%	32.0	83.4%	32.5	0.0%	33.0	0.0%	33.5	0.0%	34.0
					30.9	★★	26.7	★★	—	—	—	—	—	—	
	%	女性	↑	25.6	26.0	97.7%	26.4	82.2%	26.8	0.0%	27.2	0.0%	27.6	0.0%	28.0
					25.4	★★	21.7	★★	—	—	—	—	—	—	
がん検診受診率(大腸がん)	%	男性	↑	27.8	28.3	96.1%	28.8	84.4%	29.3	0.0%	29.8	0.0%	30.5	0.0%	31.0
					27.2	★★	24.3	★★	—	—	—	—	—	—	
	%	女性	↑	22.6	23.0	98.7%	23.4	85.5%	23.8	0.0%	24.2	0.0%	24.6	0.0%	25.0
					22.7	★★	20.0	★★	—	—	—	—	—	—	
がん検診受診率(子宮頸がん)	%		↑	14.5	15.0	99.3%	15.5	92.3%	16.0	0.0%	16.5	0.0%	17.0	0.0%	17.5
					14.9	★★	14.3	★★	—	—	—	—	—	—	
がん検診受診率(乳がん)	%		↑	21.0	21.7	98.2%	22.4	88.4%	23.1	0.0%	23.9	0.0%	24.7	0.0%	25.5
					21.3	★★	19.8	★★	—	—	—	—	—	—	

(※令和3年度兵庫県がん検診受診率は未公開)

# 第1章 生活習慣病予防等の健康づくり

## 3. 生活習慣病の重症化予防

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、まちぐるみ総合健診当日の保健指導はBMI25以上、血圧160/100以上など、生活習慣病重症化予防につながるハイリスク者を対象に実施。健診実施後は、健診結果個別相談会等により個別相談を実施した。
R4 課題・今後の方向性等	今後も健診当日での指導をはじめ、健診結果から対象者を絞り(特に血圧高値者、脂質異常者の改善)、ハイリスク者への指導に努め、生活習慣病予防、早期受診や治療の継続を促すことで重症化を予防する。

### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合の減少	%	予備軍	10.9	10.7	108.1%	10.6	100.0%	10.4	107.2%	10.2	0.0%	10.0	0.0%	9.8
				9.9	★★★	10.6	★★★	9.7	★★★	—	—	—	—	
該当者	%	↓	16.7	16.4	93.2%	16.2	92.6%	15.9	83.2%	15.6	0.0%	15.3	0.0%	15.0
					17.6	★★	17.5	★★	19.1	★★	—	—	—	
血圧高値者の割合の減少 (血圧140mmHg以上または90mmHg以上)	%	男性	42.0	41.3	97.9%	40.6	79.9%	39.9	78.5%	39.1	0.0%	38.3	0.0%	37.5
				42.2	★★	50.8	★	50.8	★	—	—	—	—	
女性	%	↓	35.4	34.8	105.1%	34.2	81.4%	33.6	82.4%	32.9	0.0%	32.2	0.0%	31.5
					33.1	★★★	42.0	★★	40.8	★★	—	—	—	
血圧高値者の改善 (収縮期血圧の平均値の低下)	mmHg	男性	136.3	135.3	99.8%	134.3	95.8%	133.3	95.6%	132.2	0.0%	131.1	0.0%	130.0
				135.6	★★	140.2	★★	139.5	★★	—	—	—	—	
女性	%	↓	131.6	130.5	99.8%	129.4	95.9%	128.3	95.1%	127.2	0.0%	126.1	0.0%	125.0
					130.8	★★	134.9	★★	134.9	★★	—	—	—	
脂質異常症の割合の減少 (LDLコレステロール160mg/dℓ以上)	%	男性	11.5	11.4	110.7%	11.3	141.3%	11.2	131.8%	11.1	0.0%	11.0	0.0%	10.8
				10.3	★★★	8.0	★★★	8.5	★★★	—	—	—	—	
女性	%	↓	11.3	11.2	90.3%	11.1	91.7%	11.0	83.3%	10.9	0.0%	10.8	0.0%	10.6
					12.4	★★	12.1	★★	13.2	★★	—	—	—	
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少	%	↓	0.9	0.9	150.0%	0.9	180.0%	0.9	180.0%	0.9	0.0%	0.8	0.0%	0.8
					0.6	★★★	0.5	★★★	0.5	★★★	—	—	—	
血糖の高値者の割合の減少(HbA1c6.5以上)	%	男性	13.0	12.8	78.0%	12.6	128.6%	12.4	110.7%	12.1	0.0%	11.8	0.0%	11.5
				16.4	★	9.8	★★★	11.2	★★★	—	—	—	—	
女性	%	↓	5.2	5.1	76.1%	5.0	104.2%	4.9	96.1%	4.8	0.0%	4.7	0.0%	4.5
					6.7	★	4.8	★★★	5.1	★★	—	—	—	

## 第2章 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり

総合評価					
一次評価	内部	A	二次評価	外部	A

### 1. 妊産婦や乳幼児期からの健康づくりの推進 (加東市母子保健計画)

R3 取組内容と成果	母子健康手帳交付時から、妊産婦が抱える不安や育児の相談に対応し、切れ目のない支援を行った。また、母親の育児負担やストレスが増大しないよう、父親の育児参加の促進を行い、「積極的に育児をしている父親の割合」が増加した。また、外国人の家庭が増加し、コミュニケーションの課題があったが、翻訳機や通訳者等を活用しサポートを行った。精神疾患がある方や支援者不在等、支援が必要な妊産婦へは早期から関係機関と連携し、支援を行い虐待予防にも努めた。
R4 課題・今後の方向性等	外国人や精神疾患を抱える妊産婦等、細やかな支援が必要なケースが増加しており、今後も関係機関との連携を強化しながら支援を行う。また、感染症予防対策を行いながら乳幼児健診・相談の受診率向上に努める。望ましい生活習慣の確立を目指し、子ども及び保護者が健やかに生活できるよう支援する。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
パパママクラス(両親学級)参加者の割合	%	↑	16.4	16.6	86.7%	16.8	45.2%	17.0	58.8%	17.3	0.0%	17.6	0.0%	18.0
				14.4	★★	7.6	☆	10.0	☆	—	—	—	—	
育児支援連絡表(養育支援ネット)による支援件数	件	↑	50	50.0	74.0%	51.0	78.4%	52.0	92.3%	53.0	0.0%	54.0	0.0%	55
				37.0	★	40.0	★	48.0	★★	—	—	—	—	
育児について相談相手のいる保護者の割合	%	↑	97.7	98.0	99.8%	98.3	100.8%	98.7	100.4%	99.1	0.0%	99.5	0.0%	100.0
				97.8	★★	99.1	★★★	99.1	★★★	—	—	—	—	
積極的に育児をしている父親の割合	%	↑	60.0	60.5	105.0%	61.0	109.5%	61.5	118.0%	62.0	0.0%	62.5	0.0%	63.0
				63.5	★★★	66.8	★★★	72.6	★★★	—	—	—	—	
子育て何でも相談を知っている保護者の割合	%	↑	-	80.0	0.0%	80.0	91.3%	80.0	89.9%	85.0	0.0%	85.0	0.0%	90.0
				—	—	73.0	★★	71.9	★★	—	—	—	—	
こどもさんさんチャレンジ参加割合	%	↑	84.8	85.5	98.6%	86.2	100.8%	86.9	92.8%	87.6	0.0%	88.3	0.0%	89.0
				84.3	★★	86.9	★★★	80.6	★★	—	—	—	—	
事故防止対策を実施している家庭の割合	%	↑	72.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	75.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
新生児または乳児の家庭訪問実施率(生後4か月未満)	%	↑	97.3	97.7	99.3%	98.1	98.4%	98.5	98.3%	99.0	0.0%	99.5	0.0%	100.0
				97.0	★★	96.5	★★	96.8	★★	—	—	—	—	
乳幼児健診受診率	%	↑	98.3	98.5	100.1%	98.7	99.1%	99.0	100.1%	99.3	0.0%	99.6	0.0%	100.0
				98.6	★★★	97.8	★★	99.1	★★★	—	—	—	—	
		↑	99.7	99.7	96.0%	99.7	97.5%	99.7	98.8%	99.8	0.0%	99.9	0.0%	100.0
				95.7	★★	97.2	★★	98.5	★★	—	—	—	—	
↑	98.9	99.0	98.6%	99.1	100.1%	99.3	98.1%	99.5	0.0%	99.7	0.0%	100.0		
		97.6	★★	99.2	★★★	97.4	★★	—	—	—	—			
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	%	↑	87.0	87.5	102.7%	88.0	101.6%	88.5	99.8%	89.0	0.0%	89.5	0.0%	90.0
				89.9	★★★	89.4	★★★	88.3	★★	—	—	—	—	
		↑	71.3	72.0	107.1%	72.5	110.3%	72.5	101.4%	73.0	0.0%	74.0	0.0%	75.0
				77.1	★★★	80.0	★★★	73.5	★★★	—	—	—	—	
↑	68.7	68.9	95.4%	69.1	105.1%	69.3	101.7%	69.5	0.0%	69.8	0.0%	70.0		
		65.7	★★	72.6	★★★	70.5	★★★	—	—	—	—			
夜10時以降に寝る幼児の割合の減少(3歳児健診)	%	↓	20.9	19.5	82.3%	18.1	64.9%	16.7	62.1%	15.3	0.0%	13.9	0.0%	12.4
				23.7	★★	27.9	★	26.9	★	—	—	—	—	

## 第2章 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり

### 2. こころの健康づくり

総合評価					
一次評価	内部	A	二次評価	外部	A

R3 取組内容と成果	広報、ケーブルテレビを活用したこころの健康に関する情報提供を実施。相談窓口一覧チラシの作成・配布や、ホームページを活用して相談窓口の周知を図った。こころの健康づくりネットワーク研修では、市民を対象に、自殺対策の現状とゲートキーパーの役割やコロナによる心理的影響、不安を抱える人の具体的な対応についての研修会を実施した。アンケートでは、参加者全員が、「研修が役に立った」と回答し、対象者のニーズに沿う内容となった。
R4 課題・今後の方向性等	各種研修は感染対策を徹底した上で実施し、こころの健康に関する正しい知識の普及や相談窓口の周知を継続する。令和2年度から2年に1回、市職員向けのゲートキーパー研修の開催を予定しており、令和4年度は全市職員を対象に研修を実施する。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
日常生活でのストレスや不安をいつも感じている人の割合の減少	%	↓	25.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23.0
心配ごとや悩みの相談先がない人の割合の減少	%	↓	13.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12.5



## 第2章 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり

### 3. 高齢者への介護予防の推進

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	まちかど体操教室(登録数は市内61か所。うち5か所はコロナによりR3実施なし)の継続支援(32か所に市が介入)(新規登録者はなし)。ケーブルテレビ番組や広報、講座による、介護予防、口腔機能向上(パタカラ体操)、認知症についての啓発を行った。
R4 課題・今後の方向性等	加東市の要支援・要介護認定率は、兵庫県や全国の平均より下回っているが、増加傾向にある。「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」の継続により、医療・健診・介護の情報データを一体的に把握・分析し、フレイル予防の取組みを行う。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
フレイルを知っている人の割合	%	↑	-	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	20.0
かとうまちかど体操教室の参加割合 (65歳以上)	%	↑	12.7	13.2	98.5%	13.7	92.7%	14.2	88.0%	14.8	0.0%	15.4	0.0%	15.8
				13.0	★★	12.7	★★	12.5	★★		-		-	

## 第2章 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり

### 4. 健康を支え守るための社会環境の整備

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	新型コロナワクチン接種体制整備を最優先に進めるため、加東サンサンチャレンジ、元気応援塾、ヘルスアップ教室は中止したが、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むことができるように、希望者に対して、電話や来所などで個別相談を実施した。
R4 課題・今後の方向性等	令和4年度は、加東サンサンチャレンジを再開し、体重測定やグラフ化など、健康チェックの習慣化を促すとともに、個別相談や地域での健康づくり活動を支援していく。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている人の割合	%	↑	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
教室等の修了者や参加者の地域の自主グループ育成	か所	↑	5	5	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	7	0.0%	8	0.0%	10
				5	★★★	5	★★★	6	★★★	—	—	—	—	
サンサンサポーター登録数	人	↑	103	103	110.7%	103	119.4%	105	117.1%	107	0.0%	108	0.0%	110
				114	★★★	123	★★★	123	★★★	—	—	—	—	
加東サンサンチャレンジ協賛店登録数	店舗	↑	72	72	101.4%	72	94.4%	73	0.0%	74	0.0%	75	0.0%	75
				73	★★★	68	★★	—	—	—	—	—	—	

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

#### 1. 栄養・食生活（加東市食育推進計画）

R3 取組内容と成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、調理実習を交えた内容が実施できなかったが、児童館での食育ばくばく教室や小学校での豆腐づくり教室を実施した。その他、チラシの配布や広報、ケーブルテレビ等で、正しい食生活の推進(和食の推進)を実施した。学校給食では、和食給食の日を設け、望ましい食品の選び方、組み合わせの習得の推進を行った。また、加東市産もち麦については、学校給食での定期的な活用や、ケーブルテレビ料理番組、広報などにより普及啓発を行った。
R4 課題・今後の方向性等	感染症対策を徹底しながら調理実習や教室を実施し、食育を推進していく。また、加東市産もち麦の普及は関係機関と連携し、和食の推進と合わせて進めていく。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率		
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値			
朝食を毎日食べる人の割合	%	幼児1～5歳	↑	96.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	
		児童、生徒6～11歳	↑	96.9	97.4	96.4%	97.9	99.7%	98.4	97.8%	99.0	0.0%	99.5	0.0%	100.0
			93.9	★★	97.6	★★	96.2	★★	—	—	—	—			
		児童、生徒12～14歳	↑	93.3	94.4	0.0%	95.5	0.0%	96.6	97.6%	97.8	0.0%	98.9	0.0%	100.0
		20歳代	↑	61.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	68.0
30歳代	↑	80.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	85.0		
夕食後間食をとることが週3回以上ある人の割合の減少	%		↓	34.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31.0	
食育に関心がある人の割合 (非常に関心がある+どちらかといえば関心がある)	%	男性	↑	60.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67.0	
		女性	↑	78.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86.0	
毎日、2食以上、主食、主菜、副菜がそろった食事をする人の割合	%		↑	57.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	64.0	
毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合	%		↑	71.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	75.0	
野菜の一日平均摂取量350gの人の割合 (5皿以上 1皿70g目安)	%		↑	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30.0	
薄味を心がけている人の割合 (心がけている+少しは心がけている)	%		↑	66.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	73.0	

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

#### 2. 身体活動・運動

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、運動教室の一部を中止したが、広報、ケーブルテレビを通じて、日常生活における家事や通勤、通学などの身体活動や運動に関する情報を提供し、啓発を行った。また、サンサンチャレンジの前年度参加者に運動のパンフレットの郵送やメールの配信を行った。
R4 課題・今後の方向性等	健康づくりのために運動習慣を実践・継続する人を増やすため、運動教室の開催や広報等を通じて運動に関する啓発を行う。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
日常生活における歩数(1日の歩数)	歩	男性	↑	6,142	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,200
		女性			↑	6,706	—	—	—	—	—	—	—	
1日30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けている人の割合	%	男性	↑	20.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24.5
		女性			↑	20.4	—	—	—	—	—	—	—	
意識的に運動を心がけている人の割合	%	男性	↑	57.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.0
		女性			↑	64.3	—	—	—	—	—	—	—	

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

#### 3. 休 養

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	広報やケーブルテレビを活用した睡眠と心身の健康についての情報提供や、まちぐるみ総合健診の保健指導においてライフステージに応じた睡眠障害について保健指導を行った。
R4 課題・今後の方向性等	睡眠と心身の健康の関係やストレス対策、睡眠や休養の重要性について、引き続き情報提供による普及啓発を行う。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
睡眠による休養を十分とれていない人の割合の減少	%	↓	29.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26.0
睡眠を助けるためにアルコールを飲む人の減少	%	↓	29.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.5

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

#### 4. 飲酒

総合評価					
一次評価	内部	A	二次評価	外部	A

R3 取組内容と成果	広報やまちぐるみ総合健診における保健指導、母子手帳交付時の面接等において、アルコールが心身に与える影響や適正飲酒に関する知識の普及啓発、専門相談機関の情報提供を行った。
R4 課題・今後の方向性等	飲酒が心身に及ぼす影響について、引き続き普及啓発を行い、アルコール関連問題を抱える人が適切な相談支援が受けられるよう、必要時は専門機関と連携し支援を行う。

#### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
1日3合以上飲酒する人の割合の減少	%	男性	6.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.0
		女性	1.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1
1日あたりの飲酒の適量を知っている人の割合	%	男性	47.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	56.5
		女性	32.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39.5
生活習慣病リスクを高める飲酒をしている人の割合(男性2合以上、女性1合以上)の減少	%	男性	18.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.5
		女性	15.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.0
妊娠中の飲酒率の減少(4か月児健診)	%	妊婦	1.1	1.0	142.9%	0.9	300.0%	0.7	233.3%	0.5	0.0%	0.2	0.0%	0.0
				0.7	★★★	0.3	★★★	0.3	★★★		—		—	

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

#### 5. 喫煙

総合評価					
一次評価	内部	A	二次評価	外部	A

R3 取組内容と成果	禁煙チャレンジ週間(5月、12月)やまちぐるみ総合健診での保健指導を通して、喫煙や受動喫煙のリスクについて周知・啓発を行い、禁煙希望者に対して、個別禁煙相談や禁煙外来の紹介を行った。母子手帳交付時、父母や家族の喫煙状況を把握し、妊娠中へのリスクや子どもへの健康被害について啓発・相談支援を行った。
R4 課題・今後の方向性等	各世代に対して、喫煙や受動喫煙が及ぼす身体への影響について、周知啓発を継続する。父親の喫煙率が高く、受動喫煙防止についても引き続き啓発を行う。

<評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率		
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値			
習慣的に喫煙している人の割合の減少	%	男性	↓	27.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.0	
		女性	↓	1.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.9	
喫煙の影響について知っている人の割合	%	喘息	↑	42.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.5	
		妊娠に関連した異常	↑	71.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	85.5	
		子どもへの影響	↑	62.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	81.5	
		COPD	↑	35.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42.5	
育児期間中の両親の喫煙率の減少(4か月児、1歳6か月児、3歳児健診の平均)	%	父親	↓	39.1	36.1	97.0%	33.0	92.7%	29.8	94.6%	26.6	0.0%	23.4	0.0%	20.0
		母親	↓	5.2	5.0	106.4%	4.8	137.1%	4.6	115.0%	4.4	0.0%	4.2	0.0%	4.0
妊娠中の喫煙率の減少(4か月児健診)	%		↓	3.1	2.6	236.4%	2.1	105.0%	1.6	0.0%	1.1	0.0%	0.6	0.0%	0.0
					1.1	★★★	2.0	★★★	0.0	★★★	—	—	—	—	—

### 第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

#### 6. 歯・口腔

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	歯周病検診、妊婦歯科検診、乳幼児歯科健診・教室等を通じて歯科疾患の予防や口腔管理の方法について正しい知識の普及、啓発に努めた。また、定期的な歯科健診の受診、かかりつけ歯科医をもつことの重要性を周知した。
R4 課題・今後の方向性等	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、歯周病検診受診者は減少した。 40歳代の喪失歯のない者の割合、定期的な歯石除去等を受ける人の割合は減少傾向にあるため、乳幼児健診や教室時の乳幼児歯科指導に合わせて、保護者に対しても歯や口腔の健康について啓発を行い、定期的な歯科健診を周知する。 兵庫県は「歯及び口腔の健康づくり推進条例」を制定し、令和4年4月1日より施行されており、歯科健診受診の必要性、ライフステージに応じた正しい知識の普及、啓発を行い、口腔の健康づくりをより一層推進する。

<評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
20歳以上自分の歯を有する者の割合(70~84歳)	%	↑	88.8	88.8	92.1%	88.8	97.1%	88.8	90.8%	88.9	0.0%	88.9	0.0%	89.0
				81.8	★★	86.2	★★	80.6	★★	—	—	—	—	
24歳以上自分の歯を有する者の割合(60歳代)	%	↑	87.4	87.5	96.8%	87.6	98.5%	87.8	103.6%	87.9	0.0%	87.9	0.0%	88.0
				84.7	★★	86.3	★★	91.0	★★★	—	—	—	—	
喪失歯のない者の割合(40歳代)	%	↑	80.0	80.3	106.1%	80.6	98.5%	80.9	88.8%	81.3	0.0%	81.7	0.0%	82.0
				85.2	★★★	79.4	★★	71.8	★★	—	—	—	—	
歯間部清掃用具を使用する人の割合(毎日+ときどき)	%	↑	59.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	68.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
定期的な歯石除去や歯面清掃する人の割合	%	↑	36.2	37.6	106.1%	39.0	95.1%	40.5	84.4%	42.0	0.0%	43.5	0.0%	45.0
				39.9	★★★	37.1	★★	34.2	★★	—	—	—	—	
過去1年間に歯科検診を受けた人の割合	%	↑	52.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3歳児のう蝕(むし歯)のない児の割合	%	↑	92.2	92.3	101.1%	92.4	100.0%	92.5	100.3%	92.7	0.0%	92.8	0.0%	93.0
				93.3	★★★	92.4	★★★	92.8	★★★	—	—	—	—	
仕上げ磨きをする親の割合(1歳6か月児健診)	%	↑	70.9	71.5	101.1%	72.1	111.0%	72.8	95.9%	73.5	0.0%	74.2	0.0%	75.0
				72.3	★★★	80.0	★★★	69.8	★★	—	—	—	—	



## 第4章 健康危機における健康確保対策

総合評価					
一次評価	内部	A	二次評価	外部	A

R3 取組内容と成果	<p>新型コロナウイルス感染症の予防対策として、令和3年5月より新型コロナワクチン接種を、希望する対象者へ実施した。手洗い、マスクの着用等の感染対策に係る啓発を、広報、ケーブルテレビ等で随時周知した。麻しん及び風しん予防接種の接種については、未接種者へ再勧奨を実施した。また、風しん第5期については、まちぐるみ総合健診時での受け入れや未接種者への再勧奨を行い、受診率向上に向けた取り組みを行った。</p>
R4 課題・今後の方向性等	<p>臨時接種である新型コロナワクチン接種が円滑に進むよう業務を遂行し、接種希望者が速やかに接種を受けられる体制を継続する。感染症対策については、新たな情報の随時周知を行う。風しん第5期については、国の施策により令和6年度まで期間延長となったため、未接種対象者へ個別案内を実施。HPV(子宮頸がん)ワクチン接種のキャッチアップ接種に伴い、対象者へ個別案内を実施。いずれも接種率の向上を目指す。</p>

### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
災害時に備えて非常食を準備している世帯の割合	%	↑	23.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0
日頃から感染予防に取り組む人の割合	%	手洗い	81.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	95.0
		うがい	53.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89.0
		マスクの常備	37.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59.0
		ワクチン接種	30.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	48.0
麻しん及び風しん予防接種の接種割合(第2期)	%	↑	96.7	96.7	95.6%	96.7	105.5%	96.8	93.5%	96.8	0.0%	96.9	0.0%	97.0
				92.4	★★	102.0	★★★	90.5	★★		—		—	

## 第5章 地域医療の確保

総合評価					
一次評価	内部	B	二次評価	外部	B

R3 取組内容と成果	子ども医療電話相談（#8000）について、母子健康手帳交付時や新生児訪問時、4か月児健診時にそれぞれ個別周知を行った。 かかりつけ医、かかりつけ歯科医については、乳幼児健診やまちぐるみ総合健診、広報において啓発を行った。
R4 課題・今後の方向性等	かかりつけ医を持ち、医療について早めの相談や受診ができるよう、今後も継続して啓発を行う。

### <評価指標>

指標名		方向性	H30 実績値	R1		R2		R3		R4		R5		R6 目標値
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
子ども医療電話相談（#8000）を知っている親の割合（4か月児健診）	%	↑	92.6	92.6	101.7%	92.7	97.3%	92.7	95.4%	92.8	0.0%	92.9	0.0%	93.0
				94.2	★★★	90.2	★★	88.4	★★	—	—	—	—	
かかりつけ医をもつ人の割合	%	↑	94.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
かかりつけ歯科医をもつ人の割合	%	↑	58.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
かかりつけ歯科医をもつ人の割合	%	↑	75.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	84.0
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	